

N3クラス 報告書

授業実施日	8月 7 日 (火)	時間	19:00~21:00
担当者			
指導内容	文字・語彙、文法、読解		
使用教材	スピードマスター(文法、文字・語彙、読解)		
学習項目、流れをおおまかに	<p>1.文字・語彙 : 14「数・量」 15「趣味・活動」 第1回実践練習 前回のHWの答え合わせ、全体にFB、特に注意すべき語彙や使い方</p> <p>2. 文法:Hwの答え合わせによる前回までの復習 ・会話文の縮約形(～なきゃ、～だっけ、) ・～られる(受身形) ・～てくれる/あげる/もらう ～ておく/ていある/ている ・～ような/ように を使った表現</p> <p>3. 読解: ・グラフの読み取りに欠かせないキーワードに注意し、グラフを読む。 ・情報検索(募集案内)の読み取り</p>		
気付いたこと:学習者の理解度、参加度 または 反省補足など	<p>●文字・語彙:宿題にした「実践練習」は本番の試験同様すべてにふりがながあるわけではないが、だいぶできていた。</p> <p>●読解問題:HWIにしていたものは質問と関係する情報をうまくとりだすことができていた。今後HWを中心にするために各読解文の漢字の読み方を一覧にして渡した。漢字練習としての使い方も指導した。</p> <p>●文法:前回説明を急いでしまったものやそれ以前の問題もなんとか取り組み、答えられていた。 ・今日の11人は皆勤者である。初めのテストで3割も取れていない者もきちんとHWIに取り組んでいる。 ・答え合わせは1人ずつ音読させるが、なかなかスムーズに読めなくて時間がかかる。</p>		
HW. 連絡事項等	<p>HW : ①文字・語彙16～19 ②読解3, 4, 6, 8, 15 連絡: 来週は休み</p>		
その他、備考			

N3クラス 報告書

授業実施日	8月 21日 (火)	時間	19:00~21:00
担当者			
指導内容	文字・語彙、文法、読解		
使用教材	スピードマスター(文法、文字・語彙、読解)		
学習項目、流れをおおまかに	<p>1.文字・語彙 : 16「郵便・宅配」17「人生」18「国・社会」19「産業・技術」 前回のHWの答え合わせ、全体にFB、特に注意すべき語彙や使い方</p> <p>2. 文法:本時の語彙・読解問題に出てきたものについて、意味・用法・接続を学習。 ・～そうだ(様態、伝聞) ・～つもり ・～によって(手段、原因) ・～くなる/になる(変化) ・～として(立場、役割) ・～について ・使役形 ・敬語(お/ご～下さい) ・～ために、～ように(目的)</p> <p>3. 読解:短文の読み取り ・説明されていることを正しく把握する。 ・問いを先に読み、そのことを読み取るポイントとして課題文を読む。</p>		
気付いたこと:	学習者の理解度、参加度 または 反省補足など		
<p>●文字・語彙:HWが多かったが、皆やってきており、おおむねできていた。 日常生活や仕事に関係する言葉が多く、漢字とともに覚えてほしい語彙であることを伝える。</p> <p>●読解問題:漢字の読み方の表を渡したものの、HWを全部やってきたものは2人しかいなかったの、1つの文しかFBできなかった。しかし、表に意味を調べて記入している人もいて熱心さがうかがえる。文中の省略されている主語や目的語、補語を確認しながら読み取っていき、正解を選ぶことができた。</p> <p>●文法:今回から文法を読解と切り離さず、語彙、読解問題の中にでてきたものをその時取り上げ文理解につなげるようにした。文法項目は多くとりあげたが、今日のやり方のほうが理解しやすかったよう</p>			
HW. 連絡事項等			
HW : ①文字・語彙20,21 ②読解4, 6, 8, 15 連絡:日本語能力試験申込の希望、漢字教材の希望を来週とる。			
その他、備考			
<p>・自習用の漢字テキストを2冊紹介しました。 ・久しぶりに〇〇さんが来て、母親は弟の世話があるので続けることができないとのことでした。娘さんの送迎は知り合いの方が仕事のついでにしてくれるので、〇〇さんは今後も継続するということです。初日のテストでは70%以上できていたので、頑張って勉強すれば合格できるだろうからなるべく休まないようにと言いましたが、送迎者の都合に左右されそうです。</p>			

N3クラス 報告書

授業実施日	8月 28日 (火)	時間	19:00~21:00
担当者	浦山美和子		
指導内容	文字・語彙、文法、読解		
使用教材	スピードマスター(文法、文字・語彙、読解)、写真(Webからとったもの)、パンフレット		
pa			
1.文字・語彙 :20「材料・道具」21「自然」 前回のHWの答え合わせ、全体にFB、特に注意すべき語彙や使い方			
2. 文法:			
・～たばかりだ			
・～ないと(=なければならない)			
・～そうだ、なさそうだ(見えること等からの判断)			
・～とともに			
・～ようになる(変化)			
・ただし(接続詞)			
3. 読解:短文のよみとり			
・簡単な表に整理しながら内容を把握する。			
・問いに使われている語彙が本文中の語彙と違う場合、相当する語をつかむ。			
気付いたこと:学習者の理解度、参加度 または 反省補足など			
●文字・語彙:自動詞・他動詞の違いにも目を向けるようになり、この場合はどう言うのかとの質問があった。祖父母・父・母の意味は知っているが使い方(自分の家族についての呼称)までは知らない人が殆どだったので、指導する。			
●読解:前はやっていなかった人が多かったが、今日は皆問題文に振り仮名や書きこみをしていて大体正解を導き出していた。少しずつ分担して読ませたが、読むことにも幾分慣れてきたようだ。			
●文法:既習項目でもテキストに戻って簡単に復習・確認をしながら進めたが、その繰り返して徐々に覚えて行ってくれればと思う。こちらの説明や言っていることはわかるようで、うなずいて聞いている者が多い。			
HW. 連絡事項等			
HW : ①文字・語彙 22~25 ②読解 10・11・13			
その他、備考			
・能力試験申込希望者は2人。			
・漢字テキストの申し込みは6人。			